

西宮市入札監視委員会議事概要書
(平成 29 年度第 2 回)

開 催 日	平成 30 年 1 月 26 日 (金)	
開 催 場 所	市役所本庁舎 442 会議室	
出 席 委 員	委 員 長 大野 潤 委 員 稲富 重弘 大西 邦弘	
審議対象期間	平成 29 年 4 月 1 日 ～ 平成 29 年 9 月 30 日	
抽 出 案 件	総件数 7 件	(備考)
一般競争入札	3 件	<ul style="list-style-type: none"> ・ 契約課 一般競争 1 件 指名競争 1 件 随意契約 1 件 ・ 上下水道局 一般競争 1 件 指名競争 1 件 随意契約 1 件 ・ 中央病院 一般競争 1 件
指名競争入札	2 件	
随 意 契 約	2 件	
委員からの意見・質問	<ol style="list-style-type: none"> 1. 最近の傾向として、工事の落札率が上がってきているのはなぜか。 2. 上下水道局においても、高額な案件は議会の議決が必要となるのか。 3. 近年、建設業者数が減少傾向にあり、技術者を育成するにも数年かかる状況の中、減少した技術者数の回復は難しいのではないか。 	
委員からの意見・質問に対する回答	<ol style="list-style-type: none"> 1. 最低制限価格の算定率について、国や多くの自治体と同様に中央公共工事契約制度運用連絡協議会モデル式の算定率を採用しており、この算定率の上昇に伴い最低制限価格が上昇していることから、落札率も上昇しているものと思われる。 2. 市では予定価格 1 億 5 千万円以上の工事請負契約については、議会の議決が必要となるが、上下水道局は公営企業であるため、議会の議決は不要である。 3. 建設業界への新規入職者を増やす必要性は国も認識しており、社会保険加入の義務化など職場環境の改善につながる制度改正等が行われている。 	
委員会による意見具申又は勧告の内容	抽出案件については全て適正に執行されている。	